

垣生校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 平成26年8月4日(月) 19:00～20:30
場所 垣生公民館 大会議室
参加者数 男54人 女5人 合計59人



1. 過去の主要課題の進捗状況報告

- (1) 垣生二丁目～八幡一丁目付近水路の安全対策について (建設部長報告)
- (2) 垣生二丁目～八幡一丁目付近水路の暗渠化対応について (環境部長報告)
- (3) 垣生小学校の教育施設に関する要望 (体育館の扉) について
(教育委員会事務局長報告)
- (4) 通行に支障をきたす道路の改良 (長岩町、落神川遊水地南側道路の待避所の設置) について
(建設部長報告)
- (5) (有)東予通信工業 (垣生三丁目13-8) 南側排水溝 (側溝) の設置について
(環境部長報告)

【質問】

体育館の改修工事について、今回は屋根だけか。壁面の傷みがひどいので、この際一緒に改修してはどうか。雨漏りがひどい状態だが、今回の改修内容で改善できるのか。

【回答】(教育委員会事務局長)

今年度の改修は屋根だけの予定である。予算の関係などから、改修を急ぐ屋根から実施するが、側面についても予算要求を行い、早い段階で施工できるようにしたい。

屋根改修の工法については、再度現状を確認した上で、設計変更などを行い改修させて

いただく。

2. 連合自治会共通の市政課題

・事例報告名

コミュニティ活性化事業（三世代交流事業、自主防災訓練、花いっぱい運動）並びに敬老地域ふれあい事業

・報告の内容（要約）（岡部 垣生校区連合自治会長）

垣生校区連合自治会では、連合自治会を主体に、公民館を核とする社会福祉協議会垣生支部、垣生社会体育振興会、校区婦人会、校区老人会、垣生山よもだ会、垣生小学校等の諸団体との協働で、児童から高齢者まで全ての年代を対象に、さらなる地域コミュニティの活性化を期待して、年間を通して校区事業を計画している。

平成26年度のスケジュールは、

- 5月 校区大運動会（コミュニティ活性化事業）
- 6月 垣生山遊歩道整備作業（第1回）（コミュニティ活性化事業）
- 8月 校区自主防災訓練（垣生小学校との共催）（コミュニティ活性化事業）
校区納涼祭（コミュニティ活性化事業）
- 9月 校区敬老会（敬老地域ふれあい事業）
垣生山遊歩道整備作業（第2回）（コミュニティ活性化事業）
- 10月 観月会（婦人会事業）
- 11月 芸能祭及び文化祭（公民館事業）
- 12月 ふれあい生き生きサロン（山端・本郷・町連合自治会主催）
（敬老地域ふれあい事業）
公民館屋外イルミネーションファンタジー（コミュニティ活性化事業）
- 1月 七草がゆ（婦人会事業）
- 2月 少年式（コミュニティ活性化事業）
- 3月 垣生文化財ウォークラリー（コミュニティ活性化事業）

上記に加え、時期は検討中だが、①垣生二丁目6番から7番の道路脇、②垣生公民館屋外、③垣生小学校、④垣生保育園の4か所において「花いっぱい運動」を展開する予定である。

また、社会福祉協議会垣生支部の独自事業として、①毎月開催の「子育てサロン」、②75歳以上の独居高齢者を対象に「一日敬老の家（生き生きクラブ）」、③校区内160名の独居高齢者を対象に「見守り推進活動」及び垣生小学校5・6年生から「愛のたより（年賀状）」発送等の活動を行っている。

校区婦人会では、70歳以上の高齢者を対象に、年6回の「ひだまりホーム」を開催し、健康講座、食事会で高齢者相互のふれあいの場を提供する等の活動をはじめ、垣生小学校児童への料理教室の開催、防災ずきんの提供等の活動を行っている。

以上の地域活動は垣生校区独自の長年にわたっての活動であり、昨年までの「魅力あふれる地域コミュニティ創生事業交付金」以外は校区諸団体からの費用拠出で活動しており、その財源の捻出にあたっては、留保金の取り崩し等で賄っている団体もあり、近年は一部事業内容の縮小を図るようになっていた。

本年より、コミュニティ活性化事業、広報活動事業及び敬老地域ふれあい事業に対する交付金創設により、校区連合自治会事業を充実したものとして開催できることを大変ありがたく思っている。本年の活動実績を踏まえ、来年度以降、より充実した事業内容を計画するとともに、有益な費用配分に努めたいと考えている。

(質疑等なし)

3. 校区の課題

課題名 (垣生三丁目11-14～11-78水路のコンクリート蓋の補修について)

質疑応答 (要約)

【質問】(岡部 山端連合自治会長)

垣生三丁目11-14から11-78に至る水路のコンクリート蓋の表面が傷んでいるため調査検討を依頼。(1月20日)

下水道建設課から、H25年度中には予算上補修できないが、早期に調査し対応方法を検討するとの連絡。(5月26日)

下水道建設課から「今年度、水路改修したい」との連絡があり、随時の依頼にもかかわらず真摯な対応に感謝します。今後の施工時期について伺いたい。

【回答】(環境部長)

現在、工事発注に向けた準備をしており、準備が出来次第、発注したいと考えている。10月か11月に着手し、年度内に完了させたいと考えている。

なお、工事実施に際しては、地元の皆さんのご協力をお願いしたい。

課題名 (垣生二丁目～八幡一丁目付近水路(大井手川)の定期的除草・清掃について)

質疑応答 (要約)

【質問】(季原 西鳥端自治会長)

垣生二丁目～八幡一丁目付近水路(大井手川)(江の口2号雨水幹線)の清掃については、水路が深く、また川幅も広く危険であることから、ここ数年、市に清掃を実施してもらっている。この水路の暗渠化の計画に遅れが出ていることから、暗渠化完了までの間は、引き続き市で除草、清掃、土砂搬出をしてもらえるのか伺いたい。

【回答】(環境部長)

水路清掃については、雑草や土砂の堆積状況を踏まえて実施しており、平成24年3月に実施するとともに、今年5月に要望区間の除草と土砂撤去を行った。今後も暗渠化が完成するまで、雑草や土砂の堆積状況を見ながら実施したいと考えている。

なお、暗渠化については、過去の地域課題の進捗状況で報告したように、できる限り早く事業着手できるよう取り組みます。

課題名（空き家対策の基本的な考え方について）

質疑応答（要約）

【質問】（馬越 本郷連合自治会長）

高齢化社会の一つの現象である「空き家」の増加が今後懸念され、実際に垣生校区においても「空き家」が目立ち始めてきた。「空き家」で放置されると、防犯、雑草や火災など安全上の問題が生じてくる。

現在国においては「空き家対策の推進に関する特別措置法」案の作成にかかっているとのことであるが、市において「空き家対策条例」等の法整備を行い、「空き家」の更地化を図る予定はあるのか伺いたい。

【回答】（市民部長）

今の空き家の状況だが、空き家率が13%を超え、8軒あれば1軒が空き家である。

空き家等の適正な管理に関する検討委員会の検討結果（平成25年3月）のとおり、自治体が老朽化して危険な空き家対策に取り組めるよう、また所有者等が主体性を持って解決に取り組むよう、国に対して法律の整備、判断基準の明確化、ガイドラインの制定等について働きかけること、撤去費用の一部助成等についても検討を行ってきた。

現在、国は「空き家対策の推進に関する特別措置法」案を作成し、提出する予定であるとのことで、県内市町の状況は、上島町が適正管理条例を制定し、松山市ほか4市町が適正管理条例を制定することを検討していると聞いている。当市も「空き家対策の推進に関する特別措置法」が制定されることを前提に、条例制定を含め、担当窓口、体制整備などを、関係各課と協議を重ね、地域とも協働して空き家対策に取り組みます。

4. その他

○弁財天の遊水池について

【質問】

弁財の遊水池の改修工事は現状で終了なのか。キャパシティが少なくなり、大雨だと冠水する。

【回答】（環境部長）

土が盛ったまま残っているのは今後も工事を行うため、作業用として残しているもので今しばらくお待ちください。

○改修予定水路の有効幅員について

【質問】

校区課題の垣生三丁目水路のコンクリート蓋の補修付近で、普通自動車が曲がるには幅

員が狭すぎる箇所があり、隅切りをすとか対策を考えてほしい。

【回答】（環境部長）

今回は下水道の改修で、隅切りをするなどについては市道や農道の関係になるが、土地所有者の意向もあるので、そのような点を伺ってみる。

○敬老会に参加する高齢者の送迎について

【質問】

校区敬老会について、足の不自由な高齢者の送迎にデマンドタクシーを使えるようにできないか。今年できなくても、来年度以降でも良いので考えてほしい。

【回答】（市長）

デマンドタクシーを敬老会の送迎に活用するのは難しい状況である。

今年から敬老会行事に補助金を出すようになったので、足の不自由な方の送迎については、地元で対応を考えていただきたい。

○垣生小学校体育館の床の改修について

【質問】（岸 町北東自治会長）

体育館の改修だが、雨漏りで床が濡れ凸凹になってしまっている。軽スポーツもままならない。床の張り替えを考えてほしい。

【回答】（教育委員会事務局長）

垣生小学校の体育館は昭和58年の建築で、雨漏りのため床が反っている箇所があるのも現況を見せてもらっているが、市内の小中学校の中には、もっとひどい状況の場所もある。

床については、研磨してワックスを塗り直すと改善できることもあるので、現況を再度確認し、他の学校の状況もあるので、優先順位を決めて取り組みます。

○ごみステーションに残ったごみについて

【質問】（西鳥端自治会 仙波副会長）

ごみステーションに残った回収されないごみについて、自治会の役員で対処している。また、ごみの量がすごく多くなっている。これらは、自治会加入率の低下が一因でないかと思われる。アパートが増え、アパートの住民は自治会に加入されない。そうした方は、無秩序にごみを捨てる。それと、他所から自動車でごみを持ち込む方が増えている。

自治会としては、自治会に加入していない方を排除するようなことはしたくないので、今後の対応が難しく、どのように対応していくべきか市も考えていただきたい。

【回答】（環境部長）

ごみステーションに残ったごみは、連絡をいただければパトロールカーで回収にうかがいます。アパートのごみ回収は、10戸で一つのごみステーションが作れることもあり考

えていただきたい。

市は、ごみを集める義務があり、市民の方々にはそれに協力する義務がある。できるだけ自治会で円滑な対応をお願いしたい。地域のコミュニティの中で、みんなが納得できるルールを作るなど、ご協力をお願いしたい。

○野良猫、野良犬の対策

【質問】（馬越 本郷連合自治会長）

最近、野良犬は余り見かけなくなったが、野良猫が多くなっている。飼わないで餌を与える人がおり、餌やり禁止条例があれば、「餌やりは禁止ですよ」と言えるので、検討してほしい。

【回答】（環境保全課長）

野良犬は狂犬病予防法等で、つないで飼うなどの規制があり、捕獲箱で捕獲する事が可能だが、猫にはそうした規制がない。餌やりをする人がいるが、餌を与えると、近隣から糞尿の苦情が市に寄せられ、その場合は、直接餌やりをしている人に餌を与えないよう指導している。そういう人がいたら、環境保全課に連絡をいただければ催告します。

それと、犬や猫を飼えなくなった場合、市環境保全課に連絡していただければ、県の愛護センターへ送り、里親を探すことにしている。

野良猫が子を産んだ場合にも、環境保全課に連絡していただければ、引き取って愛護センターで里親を探していただきます。

○ごみステーションのパトロール等について

【質問】（馬越 本郷連合自治会長）

自治会員は分別ルールを守っているが、自治会員以外の方が色んな物を置いて帰る。その対応に自治会役員の負担が多くなる。パトロールカーが収集車の後をついて回ってもらえればいい。また、防犯カメラを設置して抑止効果を上げてはどうか。

【回答】（環境部長）

パトロールカーが収集車の後をついて回るということについては、経費や効率のことから、連絡をいただいてから動くことにしている。

防犯カメラの設置は、山や川への不法投棄では物証になり有効ですが、ごみステーションでは映像があっても、ごみを置いただけでは不法性を問えず警察は関与できない。また、自動車のナンバーが分かっても、犯罪性がない限り個人情報であるため陸運局で個人を教えていただけない。そのため、防犯カメラの映像を活用することは難しい。カメラを設置すると抑制効果はあると思われるが、プライバシーや費用のこともあり慎重に判断する必要がある。市としては、今後も市政だよりやホームページにより、ごみ分別の徹底、ごみ出しのマナーについて広報して参ります。

○垣生小学校体育館の耐震について

【質問】（馬越 本郷連合自治会長）

自主防災訓練で宿泊したが、雨漏りがひどく、施設として耐久性が心配になった。避難所になっているが、地震で潰れる心配はないのか。

【回答】（教育委員会事務局長）

耐震工事については、昭和56年以前に建築された建物を対象に、耐震工事が必要な建物だけとなっている。それ以後建築した建物については、現在の建築基準法でいう耐震がなされているということになる。垣生小学校体育館は昭和58年建築で、耐震の基準に合致していることから耐震化の工事は必要ないと考えている。